

貸出マネージャー11

使い方ガイド2(準備編)

・リーダー機器の設定	1
・リード環境（共通）の設定	3
・リード環境（貸出品）の設定	4
・リード環境（個人）の設定	5
・貸出品フィールド名の設定	6
・個人フィールド名の設定	7
・システム環境の登録	8

リーダー機器の設定

使用するリーダー機器を設定します。

【起動手順】

- (1) システム管理タブ
- ↓
- (2) リード環境メニュー
- ↓
- (3) リーダー機器設定ボタン



The 'リーダー機器の設定' (Reader Device Setting) dialog box is shown. It has two main sections for selecting the reader device pattern. The first section, marked with a red circle (1), is '貸出品情報と個人情報と同じリーダー機器を使用して読み取る' (Use the same reader device for loan item information and personal information). The second section, marked with a red circle (2), is '貸出品情報と個人情報を別々のリーダー機器を使用して読み取る' (Use different reader devices for loan item information and personal information). Both sections have radio buttons and dropdown menus for 'リーダー機器の種類' (Reader device type) and '使用するICカードの規格' (IC card specification). A red circle (3) highlights the 'リーダー機器の種類' dropdown in the first section. The dialog also includes 'OK', 'キャンセル', and '仕様説明' buttons, and a '注意事項' (Notes) section at the bottom.

① ● 貸出品情報と個人情報と同じリーダー機器を使用して読み取る

② ● キーボードインターフェース(キーボードエミュレーション)仕様のリーダー機器を使用する
○ キーボードインターフェース(キーボードエミュレーション)仕様ではない非接触ICカードリーダー/ライターを使用する

③ リーダー機器の種類
使用するICカードの規格

○ 貸出品情報と個人情報を別々のリーダー機器を使用して読み取る

【貸出品情報の読み取りに使用するリーダー機器】

○ キーボードインターフェース(キーボードエミュレーション)仕様のリーダー機器を使用する
○ キーボードインターフェース(キーボードエミュレーション)仕様ではない非接触ICカードリーダー/ライターを使用する

リーダー機器の種類
使用するICカードの規格

【個人情報の読み取りに使用するリーダー機器】

○ キーボードインターフェース(キーボードエミュレーション)仕様のリーダー機器を使用する
○ キーボードインターフェース(キーボードエミュレーション)仕様ではない非接触ICカードリーダー/ライターを使用する

リーダー機器の種類
使用するICカードの規格

※ リーダー機器の種類選択リストの中にないPC/SC準拠の非接触ICカードリーダー/ライターを使用する場合は、リーダー機器の種類に「その他の非接触ICカードリーダー/ライター(PC/SC準拠)」を選択してください。(すべての製品が本システムで使用できることを保証するものではありません)

※ 使用するICカードの規格は、リーダー機器の種類で「PaSoRI(パソリ)RC-S380(ソニー製)」を選択した場合のみ選択可能です。

【注意事項】

(1) 貸出品情報の読み取り用としてパソコンに接続できるリーダー機器は1台のみです。
(2) 個人情報の読み取り用としてパソコンに接続できるリーダー機器は1台のみです。
(3) パソコンに接続して使用できるキーボードインターフェース(キーボードエミュレーション)仕様ではない非接触ICカードリーダー/ライターは1台のみです。
(4) リーダー機器を使用する場合、専用のドライバソフト(機器メーカー提供)のインストールが必要な場合があります。

① リーダー機器の使用パターン ※2パターンから選択

- ・ 貸出品情報と個人情報の読み取りに同じリーダー機器を使用する
- ・ 貸出品情報と個人情報の読み取りに別々のリーダー機器を使用する

② 使用するリーダー機器 ※2タイプから選択

- ・キーボードインターフェース仕様のリーダー機器
- ・キーボードインターフェース仕様ではない非接触ICカードリーダー/ライター

③ リーダー種類、ICカード規格 ※「非接触ICカードリーダー/ライター」を選択した場合のみ

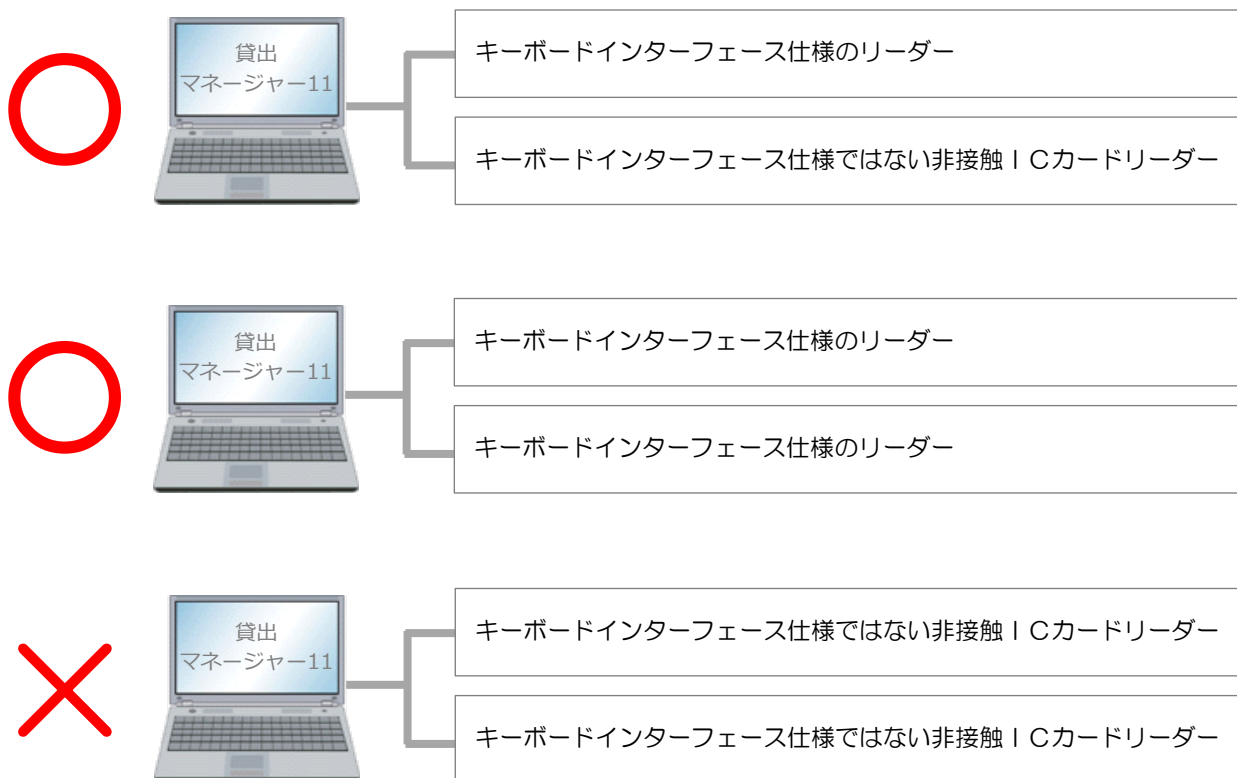
- ・リーダー機器の種類 …… 非接触ICカードリーダー/ライターの種類を選択します。
- ・ICカードの規格 …… Felica（フェリカ）、Mifare（マイフェア）から選択します。

【リーダー機器を2台接続して使用する場合の特記事項】

貸出品コードと個人IDを別々のリーダーで読み取る場合のみ、2台のリーダーを接続して使用します。

【重要ポイント】

- ※貸出品情報の読み取り用としてパソコンに接続できるリーダー機器は1台のみです。
- ※個人情報の読み取り用としてパソコンに接続できるリーダー機器は1台のみです。
- ※パソコンに接続して使用できるキーボードインターフェース（キーボードエミュレーション）仕様ではない非接触ICカードリーダー/ライターは1台のみです。



【読み取り内容と個人の識別方法】

- ・キーボードインターフェース仕様のリーダー機器を使用する場合
バーコード値、QRコード値、磁気データ値などを読み取って貸出品、個人を識別します。
- ・非接触ICカードリーダー/ライターを使用する場合
ICカード固有ID（IDm、UID）を読み取って貸出品、個人を識別します。

リード環境（共通）の設定

リーダー機器使用時の基本情報を設定します。

【起動手順】

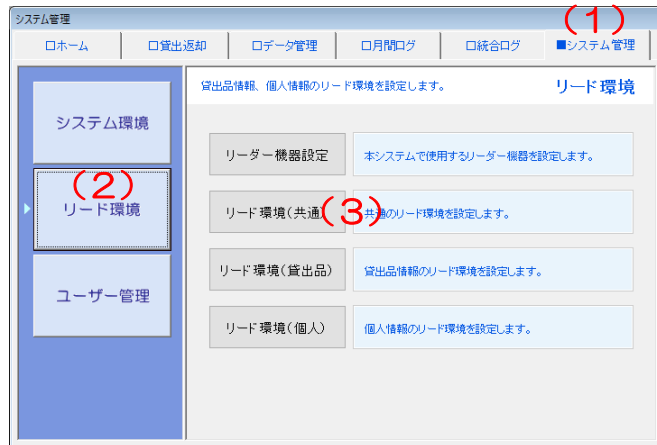
(1) システム管理タブ



(2) リード環境メニュー



(3) リード環境（共通）ボタン



① 重複リード回避タイマー

同じ読み取り値に対する重複リードを回避する秒数を設定します。

② リード時の効果音

リード時のパソコンからの効果音を設定します。

リード環境（貸出品）の設定

貸出品情報のリード環境を設定します。

【起動手順】

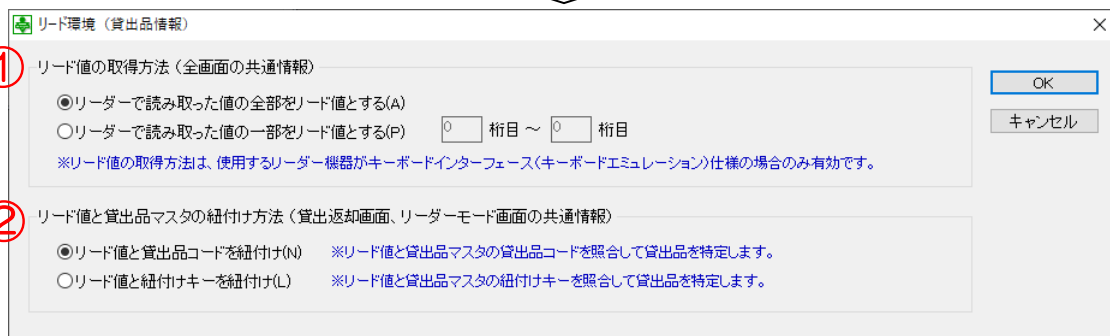
(1) システム管理タブ



(2) リード環境メニュー



(3) リード環境（貸出品）ボタン



① リード値の取込方法

リーダー機器を使用して読み取った値の、どの部分（何桁目～何桁目）をリード値として取得するかを設定します。

② リード値と個人マスタの紐付け方法

リード値と貸出品マスタのどのフィールドを照合して個人を特定するかを設定します。

リード環境（個人）の設定

個人情報のリード環境を設定します。

【起動手順】

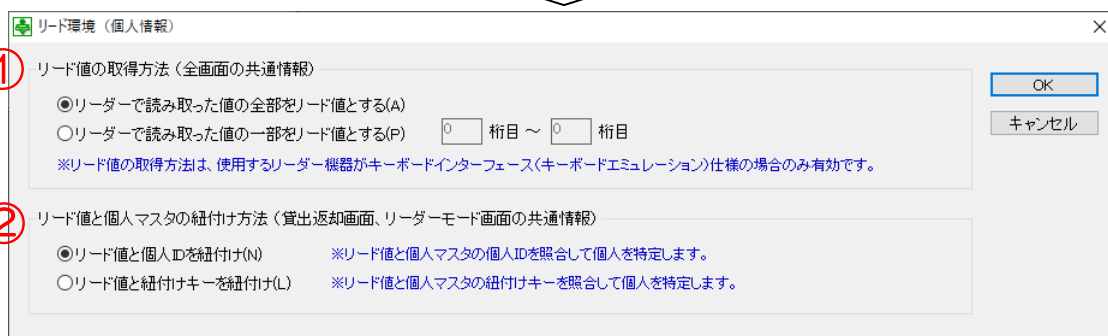
(1) システム管理タブ



(2) リード環境メニュー



(3) リード環境（個人）ボタン



① リード値の取込方法

リーダー機器を使用して読み取った値の、どの部分（何桁目～何桁目）をリード値として取得するかを設定します。

② リード値と個人マスタの紐付け方法

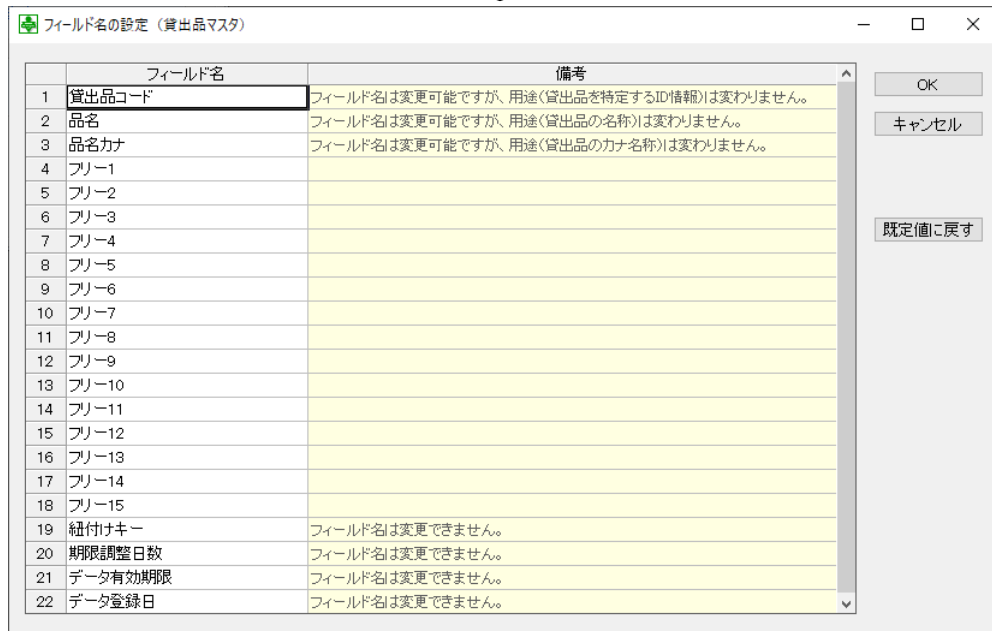
リード値と個人マスタのどのフィールドを照合して個人を特定するかを設定します。

貸出品フィールド名の設定

貸出品マスタのフィールド名を設定します。

【起動手順】

- (1) データ管理タブ
- ↓
- (2) 貸出品マスタメニュー
- ↓
- (3) フィールド名の設定ボタン



① フィールド名

貸出品マスタのフィールド名を、全角 15 文字（または半角 30 文字）以内で設定します。

【フリーフィールド】

貸出品マスタには、既定フィールドの他にフリーのフィールドが 15 個あり、ユーザーが用途にあわせて使用することができます。

フリーフィールドには、全角 15 文字（または半角 30 文字）以内のデータ値を設定することができます。

個人フィールド名の設定

個人マスタのフィールド名を設定します。

【起動手順】

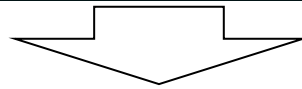
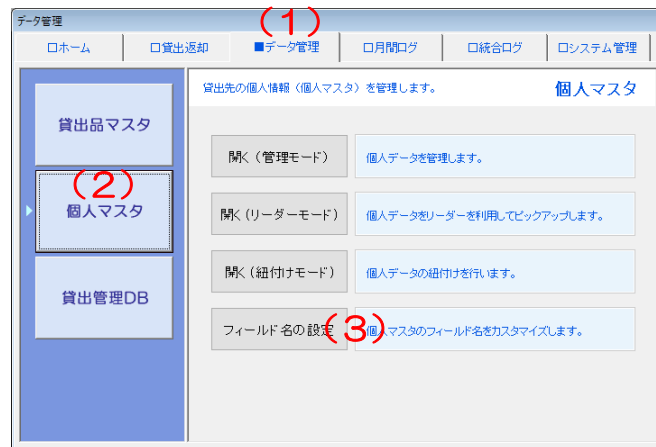
(1) データ管理タブ



(2) 個人マスタメニュー



(3) フィールド名の設定ボタン



The dialog box titled 'フィールド名の設定 (個人マスタ)' contains a table with two columns: 'フィールド名' (Field Name) and '備考' (Remarks). The field '性別区分' (Sex Distinction) is highlighted with a red circle (1). The table lists various fields including '個人ID', '氏名', '氏名カナ', '性別区分', '性別', '生年月日', and 20 'フリー' (Free) fields. Remarks for the first six fields state that field names can be changed but the purpose remains the same. The 'フリー' fields have no remarks. The last three fields ('紐付けキー', 'データ有効期限', 'データ登録日') have remarks stating that field names cannot be changed. On the right side of the dialog, there are buttons for 'OK', 'キャンセル', and '既定値に戻す' (Reset to Default).

フィールド名	備考
1 個人ID	フィールド名は変更可能ですが、用途(個人を特定するID情報)は変わりません。
2 氏名	フィールド名は変更可能ですが、用途(個人の名称)は変わりません。
3 氏名カナ	フィールド名は変更可能ですが、用途(個人のカナ名称)は変わりません。
4 性別区分	フィールド名は変更可能ですが、用途(個人の性別区別)は変わりません。
5 性別	フィールド名は変更可能ですが、用途(個人の性別)は変わりません。
6 生年月日	フィールド名は変更可能ですが、用途(個人の生年月日)は変わりません。
7 フリー1	
8 フリー2	
9 フリー3	
10 フリー4	
11 フリー5	
12 フリー6	
13 フリー7	
14 フリー8	
15 フリー9	
16 フリー10	
17 フリー11	
18 フリー12	
19 フリー13	
20 フリー14	
21 フリー15	
22 フリー16	
23 フリー17	
24 フリー18	
25 フリー19	
26 フリー20	
27 紐付けキー	フィールド名は変更できません。
28 データ有効期限	フィールド名は変更できません。
29 データ登録日	フィールド名は変更できません。

① フィールド名

個人マスタのフィールド名を、全角 15 文字（または半角 30 文字）以内で設定します。

【フリーフィールド】

個人マスタには、既定フィールドの他にフリーのフィールドが 20 個あり、ユーザーが用途にあわせて使用することができます。

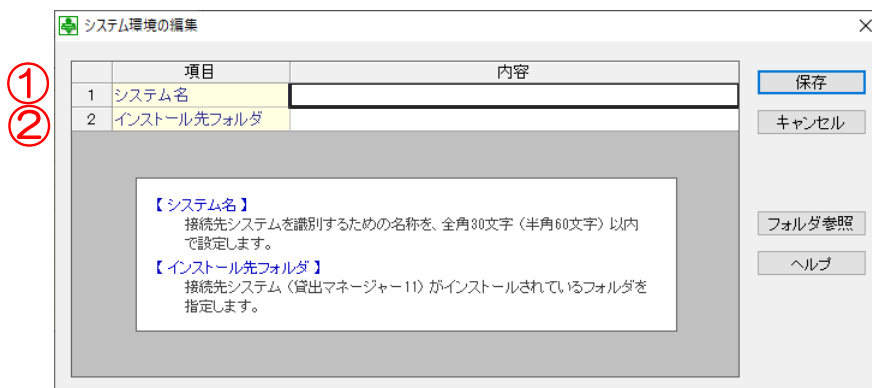
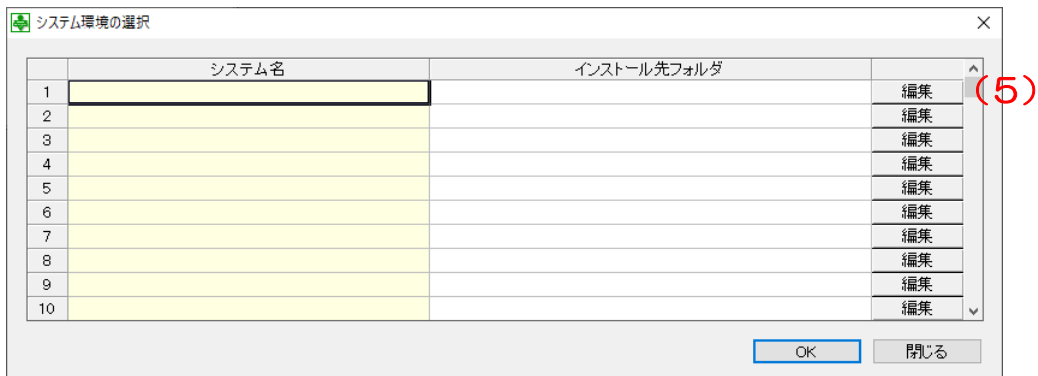
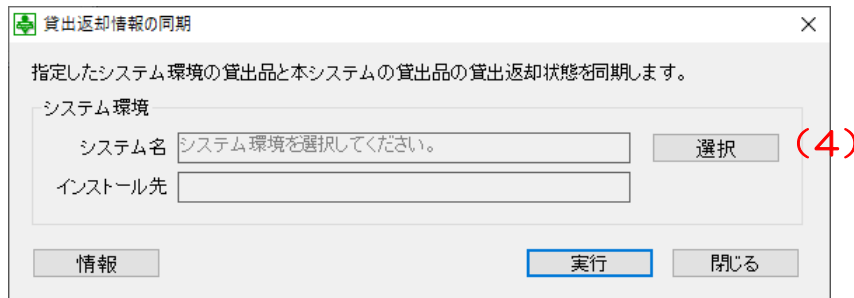
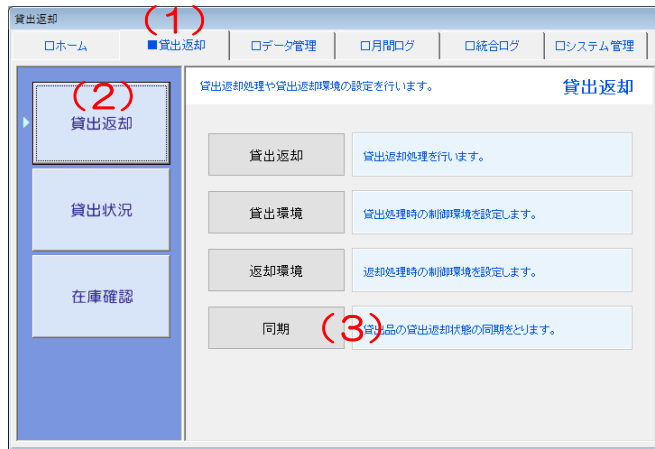
フリーフィールドには、全角 15 文字（または半角 30 文字）以内のデータ値を設定することができます。

システム環境の登録

同期対象 PC のシステム環境（同期対象の貸出マネージャー11 がインストールされているフォルダの情報）を登録します。
 ※この機能は、貸出マネージャー11 Premium のみ使用できます。

【起動手順】

- (1) 貸出返却タブ
- ↓
- (2) 貸出返却メニュー
- ↓
- (3) 同期ボタン
- ↓
- (4) 選択ボタン
- ↓
- (5) 編集ボタン



【登録方法】

- ① システム名（接続先の貸出マネージャー11 を識別するための名称）を登録します。
- ② 接続先の貸出マネージャー11 がインストールされているフォルダをフルパスで設定します。

例） LAN 環境で共有化（読み取り、変更が可能な状態）されているパソコン（PC-001）の Lem11Pro フォルダにインストールされている貸出マネージャー11 に接続する場合

¥¥PC-001¥Lem11Pro と設定します。